

にせよ、農業への国家投資の必要と公
 民の資本との斗争とか、極めて一般的
 な議論には手をつけられてゐる。けれども
 どうしてもそのなかにあはれなうなりとい
 う事柄の受容を村の人々の生活の中か
 ら感じ出して、彼等に納得せしめる迄
 には大分困難がある。

村落研究は必ずしも政策的預景やイ
 デオロギを論ずる必要はない。しか
 し変化する村落生活の巨細の現象につ
 いて、村の人が考えてゐる様々な問題
 に科学的なメスの力を注ぎこめることが
 出来るならば、成果の第一歩である
 うと思ふ。(大阪市立大)

村落社会研究会

への期待

山本 登

村落社会の研究が個々の村落につ
 ての調査資料に基礎づけられるとす
 るば、数方乃至日本全国の研究が共同
 の立場から行われねばならぬことは当
 然である。そのよりな共同への第一歩
 を、果たさうとするところにこの会
 の大きな意味がある。その出発にあつ
 て、この研究会に次の二つの点を期待
 したい。

第一に、調査結果が調査方法に規定

され、しかも多数の研究による多数
 の村落に向する資料が比較的に検討さ
 れねばならないとすれば、統一的であ
 ると同時に、比較可能な結果をもち
 う調査技術の確立への努力が第一の任
 務である。従来の研究はあまりにも調
 査者の任意と主観によつて色づけられ
 ては行なかつたか、そして又比較や相
 関を試みるにあまりに支離的な記述を
 してゐたのではないのか。

第二に、吾々の研究はあくまでも現
 表的であり予測的でないべからざら
 ぬことである。村落の科学的研究は未
 して過去の復元をめぐすものではない。
 として予測のためにはそれに應じた研
 究の方法への反省も考へられねばなら
 ない。従来の特長研究が、取り残され
 られ、珍らしい村落に指向されて、現代に
 生きている平均的な村落があまりにも
 無視されてゐるのではないだろうか。

互に共通する以上の二点、私はこの
 研究会に、單なる同業者の社交的因
 ではなく、新しい共同をうち出すための
 基礎作業の遂行を期待してゐる。
 (一九五三・三・九 大阪市立大)



年報編輯について

年報については、外一号でお知らせ
 しましたように、時潮社との商合がま
 とまり、同社社長大内義明氏が好意的
 に援助してくださることになりました。
 編輯委員の意図する編輯方針も大体う
 けつけられ、ついで、さうに具體
 的に計画を練つて、次号で御報告し
 ます。

なお内容及び執筆等については、委員
 諸氏から左記のごとく御意見をにおし
 せました。編輯委員会といたし
 ましては、この意見にもとづいて、四
 月上旬会合をもち、内容と執筆者を確
 定し、早速刊行準備を進めようと思
 っております。

申すまでも存じますが、年報は
 会の生命でありますから、今後とも一
 層の御支援を賜りたく存じます。ま
 た、委員会には、なるべく委員諸氏の御
 意向をくみ取り、ゆきたく思ひますの
 で、た之が御意見をよせ下されま
 すようにお願いいたします。

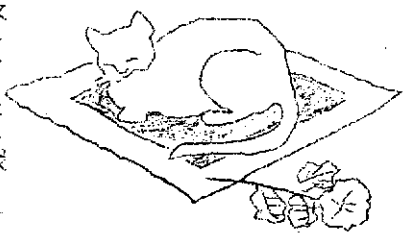
(藤武記)

無事なままに隨う構成が変化。リーダー
シップの變動は注目するところ。二心に
即して地主勢力。それに対立するものの
勢力に力をつけて、それと内面的分析を二
つにみるべきである。二つにありて
すでに相當の業績をあげてきたと思われ
る本家。分家。想ひ子方。親族などに
する積累成果を前に地主勢力の分析と
いふ夜更から再検討するべきである。
本家の。逐として勢力や職分のもつ支配
の権勢。あつた二心から知られる権威
を打ちぬく考え方は、多くの場合地主
勢力の支持と無縁でやいと思われりから
ひかる。

（塚本哲人）



口を今はこの問題で扱ふ。以上のことに
関する金庫各位の御意見の床つた所。数
度におつてご前衛する事定むる。
○急遽御批判を賜ひ



先に御直致致しました。三年度の件に付き
早速多くの方から御返答をいただきました。御
として是非常によろしくお祈りします。お
ませ下すに意見を以下に御披露して更
に皆様のお意見を伺ひたい。完全な年報
にしたりと使います。

○中野正夫氏（龍谷大） 今迄の村落研究
の主要テーマと今迄の課題の御披露を
あてはげたい。戦争をけ一ス一項
から、一人一項でも至らへり。活用
面とは何かの如き。実践との関連
でお互に会合外でもエキスパートにあ
わがたい。

○大橋善次氏（大阪市立大） 項目は、理論
と方法。二家状（農村山村・漁村）
と村落研究（東村山村・漁村）と農村史
と農村生活。の教育。8月1日。9日押

（マスコミ）世論

○政変 川宗敏、公選民衆議、人口
の在り。熱望は所謂大卒より成るべく
新しり意見のある人。

○山本善次氏（大阪市立大） 執筆を促す老
之若手。問題の十六項はラレックにすぎ
ず。セラウレし行つて居しい。

○内山政照氏（農林省農務） 政変の
農民と政治のいかり。公選民衆議の
に農村文化をいかにい。在り用は
農村行政と農村社会学。小は合衆国で
当面の問題と行つてのなるから問題
又社会政策を業。普及を業と農村社会
といふ問題と着へて見たい。

○中野正夫氏（龍谷大） 三年度の件に付き
早速多くの方から御返答をいただきました。御
として是非常によろしくお祈りします。お
ませ下すに意見を以下に御披露して更
に皆様のお意見を伺ひたい。完全な年報
にしたりと使います。

○赤松清次氏（大阪市立大） 三年度の件に付き
早速多くの方から御返答をいただきました。御
として是非常によろしくお祈りします。お
ませ下すに意見を以下に御披露して更
に皆様のお意見を伺ひたい。完全な年報
にしたりと使います。

